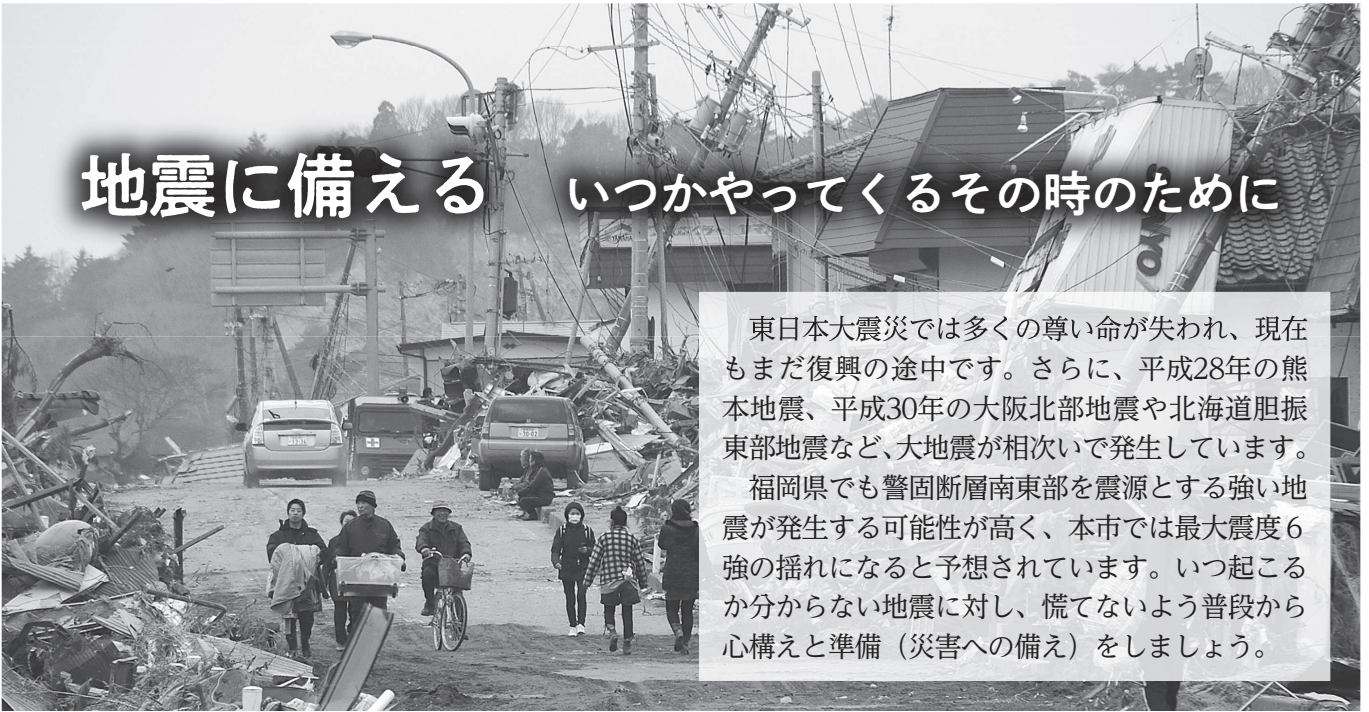







# 地震に備える いつかやってくるその時のために



東日本大震災では多くの尊い命が失われ、現在もまだ復興の途中です。さらに、平成28年の熊本地震、平成30年の大阪北部地震や北海道胆振東部地震など、大地震が相次いで発生しています。福岡県でも警固断層南東部を震源とする強い地震が発生する可能性が高く、本市では最大震度6強の揺れになると予想されています。いつ起こるか分からない地震に対し、慌てないよう普段から心構えと準備（災害への備え）をしましょう。

## 地震発生時の心構え／行動のポイント

地震発生	発生 1～2分	発生 3分	発生 5分	発生 10分	発生 数時間	発生 3日くらい
<b>最初の大きな揺れは1分間</b> <input type="checkbox"/> まず、身を守る ・机の下に入る ・クッションや雑誌などで頭を保護する ・家具やガラス面から離れる 	<b>揺れが収まったらまず火の始末</b> <input type="checkbox"/> 脱出口を確保する <input type="checkbox"/> 火元を確認する <input type="checkbox"/> 家族の安全を確保する <input type="checkbox"/> 靴をはく 	<b>隣近所の安全確認 火災の発生を防ぐ</b> <input type="checkbox"/> 隣近所に声をかける <input type="checkbox"/> 近所に火が出たら初期消火 <input type="checkbox"/> 余震に注意 <input type="checkbox"/> 非常持出品を用意する 	<b>ラジオなどで正しい情報を入力</b> <input type="checkbox"/> 正しい情報をつかむ <input type="checkbox"/> 電話はなるべく使わない <input type="checkbox"/> 家屋倒壊などの危険があれば避難 	<b>協力して消火 救出・救護活動</b> <input type="checkbox"/> 助け合いの心が大切 <input type="checkbox"/> 水・食料は蓄えているもので <input type="checkbox"/> 壊れた家には入らない <input type="checkbox"/> 災害情報・被害情報の収集 		

### 市総合防災マップとハザードマップが新しくなります

自分が住んでいる周りにはどのような危険（ハザード）があるのか、避難所がどこにあるかなどをしっかりと確認しましょう。総合防災マップには、災害に関する役立つ知識を多く掲載しています。備蓄品や持出品のリストを確認して災害に備えましょう。

### 家族で防災会議

災害に備えて、家の中と外を確認し、危険な箇所は早めに改善するようにしましょう。



ハザードマップ

逃げる場所やルートを確認しよう。水や食料など、準備しておこう。



### マイタイムラインの用紙を配ります

マイタイムラインとは、災害発生前から発生後にかけての自分の行動計画です。突発的な地震と違い、風水害や土砂災害は発生まで多くの情報が出ます。情報の段階に応じた行動計画を事前に作成しておく、慌てずに適切な行動をとれ、被害を大きく減らすことができます。一人一人が心がけて災害を減らしましょう。

総合防災マップとハザードマップは3月中に配布します。

### サイレンに合わせて黙とうを

東日本大震災の犠牲者を追悼し、被災地復興を願って、大震災が起こった時間にサイレンを鳴らします。皆さんで黙とうをささげましょう。

●日時 3月11日(金) 午後2時46分

※災害情報伝達システム（市内60カ所に設置）で1分間鳴らします。

●問い合わせ先 危機管理課

☎(580)1966

●問い合わせ先 安全安心課消防・防災担当 ☎(580)1899